

# 般 質 問

一般質問とは、議員が市の施策の状況などについて質問することです。

第4回定例会では、

12月3日、4日、5日の3日間にわたり

15人の議員が一般質問を行いました。

その要旨をお伝えします。

※原稿は、議員自身が要約し作成しています。

※答弁内容は、12月時点のものです。

今回、より開かれた議会運営の在り方を検討する議会改革推進委員会の検討の一つとして、これまで掲載していなかった再質問の掲載を試行実施します。

※再質問は「部長」が答弁しています。

※再質問の掲載は希望する議員が行います。

《Q》橋本市長の来期の市政運営への決意を伺う

《A》引き続き、羽村の市政を担当させていただきたい



秋山 義徳 議員（新政会）

橋本市長の来期の

市政運営への決意について

質問 橋本市長の来期の市政運営への決意を伺う。

市長 令和3年の市長選挙

において市民の皆様の負託を受け、私が市長の重責を担わせていただいているから、

3年8か月が経過し、一期

目の任期も余すところ数か

月となった。私は、この市

長としての一期目に、市政

発展のため、羽村市の明る

い未来につながる施策の種

をまき続けてきた。この中

には、成果として表れたも

のあれば、これから花が

咲き、実を結ぶものも多く

あり、未だ道半ばにある。

新年度からは、長期総合

計画の後期基本計画の策定

作業にも取り組んでいく。

この仕事は、前期計画を手

掛け、その推進に力を尽く

してきた私がなすべきであ

ると考えている。全ては市

民の皆様のため、市の将来

像「まちに広がる笑顔と活

気 もっとくらしやすいま

ちはむら」を実現すべく、引き続き、心から愛する郷土羽村の市政を担当させていただきたい。

市内農業を守るために

質問 都市農地貸借円滑化

法による農地活用は現在、何人が利用しているか。

市長 令和5年度末現在、

この法律に基づき、市内農

地において貸借の認定を受

けている方は、農地を貸し

ている方、借りている方、

それぞれ6人である。



都市農地貸借円滑化法により活用されている農地



## 《Q》廃食用油の回収へ、取組の推進を

### 《A》効果的な取組事例を参考にし、実施を検討する



富永 訓正 議員（公明党）

#### 廃食用油の回収体制の構築でSAFの推進を

SAFは、廃食用油やバイオマス燃料、都市ごみ、廃プラスチックなどで生産された持続可能な航空燃料である。従来と比較して最大約80%の二酸化炭素削減効果があると言われている。これまでの焼却処分から脱却し、廃食用油の回収を。

**質問** SAFについて、市の見解は。

**市長** 脱炭素社会の実現に寄与する取組だと考えている。

**質問** 東京都、スーパーマーケット、コンビニエンスストア等と連携し、廃食用油回収の取組の推進を。

**市長** 東京都の事業を活用する自治体の効果的な取組



現在の羽村市では、食用油を紙や布などにしみこませるか凝固剤で固めたものを「燃やせるごみ」として回収している

事例を参考にしながら、実施について検討を進める。

#### 「フーコードツールの活用で業務改善を

ノーコードツールは、プログラミングの知識やスキルがなくても直感的な操作で業務に必要なアプリケーションやシステムを開発できるソフトウェアである。

**質問** 工夫とアイデア次第で様々な業務ツールの開発が可能。企画から運用までの導入期間の短縮や比較的安全に業務の改善、効率化もできる。ノーコードツールへの見解と取組は。

**市長** 業務効率化で創出された時間を職員が市民との対話や、きめ細やかな行政サービスの提供に充てることが期待できる。まずは試験的な導入を行い、効果や課題を検証したい。

■その他の質問  
「特殊詐欺・闇バイト強盗から市民を守る取組を」



## 《Q》他市で起きている倒木や落枝等の事故への見解は

### 《A》倒木等による事故がないよう適正な管理を行う



中嶋 勝 議員（公明党）

#### 樹木管理の徹底で安全管理を

令和6年9月、日野市で折れたイチヨウの枝の下敷きとなったことによる死亡事故が発生した。

**質問** 他市で起きている事故について市の見解は。

**市長** 今回の事故を受け、市内各公共施設の樹木の再点検を実施し、対応が必要と考えられる箇所を把握し、今議会に補正予算を計上した。今後も定期点検を実施し、必要に応じて樹木医の樹木診断などを行った上で、剪定や伐採箇所を精査し、倒木等による事故が生じないように適正な維持管理に取り組んでいく。



市内樹木の維持管理の徹底を

#### 災害に備えて

##### もっと出来ることを

**質問** 避難所の受け入れの際、受付に長蛇の列を作らず業務を進めるため、マイナンバーカードの活用を。

**市長** デジタル庁が行った避難者支援業務の実証実験で、マイナンバーカードを用いた入所手続は最大90・2%の業務削減効果が見られた。また、避難所内の混雑状況の把握等も迅速に行える一方、デジタル化には課題もあるため、引き続き調査研究を進めていく。

**質問** 情報収集等にドローンの活用が期待される。導入または民間との協定で対応しては。

**市長** 災害対応に限らず、ドローンの活用の幅は広がると想定される。必要な情報を収集し、民間企業との協定も含め、検討していく。

■その他の質問  
修学旅行先の見直しを



## 《Q》女性への支援の現状と、自治体としての役割は

### 《A》専門の相談員を配置している。包括的に支援を行う



金子 ひとみ 議員（公明党）

#### 女性が輝くための社会へ

**質問** 女性への支援の現状と、自治体としての役割は。

**市長** 「自立のための女性生活相談」等を専門の相談員を配置し実施している。

女性が抱える問題は、コロナ禍を経て多様化、複雑化している。関係機関等と連携し、より一層、包括的でさめ細やかな支援を行い、自治体としての役割を果たしていく。

**質問** 女性の健康支援として、更年期障害への支援は。

**市長** 理解促進のため、広報はむらに記事を掲載した。今後も、女性特有の健康に関する情報を広く発信し、普及啓発に取り組む。

#### 移住・定住について

**質問** 市の魅力発信へ、YouTubeやSNSの登録者数や閲覧者数を増やすための考えは。

**市長** 広報紙や公式サイトからYouTubeへ誘導するなど、各種媒体を効果的に組み合わせたメディア

ミックスを展開している。戦略的な情報発信で閲覧者数の増加を図る。

**質問** 実際に市に移住体験してもらう取組としては。

また、移住体験シェアハウス等で生活体験を行っては。

**市長** 「東京多摩島しょ暮らし体験ツアー」を実施している。移住を検討している家族に向け、具体的な生活がイメージできる場として機能している。近隣自治体の実施状況や具体的な成果等について、調査・研究を進めていく。



羽村市の多摩島しょ暮らし体験ツアーチラシ

## 《Q》学童クラブの校内移転に関する検討状況は

### 《A》効果検証の結果を取りまとめたところである



櫻沢 裕人 議員（新政会）

#### 市民の日常生活における安全・安心の確保について

羽村駅東口周辺について

**質問** 市民からは東口周辺に交番の設置を求める声がある。市は交番設置の必要性をどのように考えているか。

**市長** 交番が設置されることにより、迷惑行為を始め、犯罪の抑止力になるなど、地域の治安維持に効果があると考え。

**質問** 東口周辺への交番設置に関して、警視庁・福生警察署と協議してはどうか。

**市長** 交番の設置に向け、福生警察署と意見交換を継続する。

学童クラブについて

市は令和6年度から、富

士見小学校内で学童クラブの運営を開始した。

**質問** 羽村市公共施設等総合管理計画には、富士見小学校の事例をモデルケースと捉え「課題等を検証しながら他の学童クラブについても小学校内への移転を検討」と記載しているが、検討の状況は。

**市長** 効果検証を行い、「学童クラブについては、学校内や学校敷地内など、児童の移動リスクの軽減を図ることが可能な場所への設置を推進していく」と取りまとめたところである。

公道の障害物について

**質問** 公道に飛び出す生け垣等の障害物は歩行者等の妨げとなる。イラストや写真を含めたわかりやすい周知を行ってはどうか。

**市長** イラストや写真も活用した、より分かりやすい広報に取り組む。

■その他の質問  
市の公共工事について



学童クラブ周辺の交通状況





## 《Q》第三の居場所が不登校施策に有益と考えるが

## 《A》学校適応指導教室、フリースクールとの連携を強化



菅 勇真 議員（双葉会）



子供たちの居場所となる施設として活用されている川崎市の「川崎子ども夢パーク」

**羽村市の教育について**  
**質問** 学校外に子供たちの「第三の居場所」を作ることは、不登校施策に有益であると考えます。市の見解は。  
**教育長** 不登校児童・生徒への学校外での学習支援等の場として、学校適応指導教室・ハーモニースクール・はむらのほか、東京都のバーチャル・ラーニング・プラットフォームを活用した仮想空間における支援の場を提供している。フリースクールに通っている児童・生徒は、当該フリースクールと在籍校との間で通学日数や活動状況等を情報共有している。今後、居場所の多様化が進むことが予想される。

引き続き、関係機関・団体との連携を強化し、支援を進める。  
**質問** 子供たちの探究心を育むために、子供が「主体的」に遊ぶことのできる施設を市で作る考えは。  
**市長** 児童館や公園で、子供たちが主体的に楽しく安全に遊ぶ場や学びの機会を提供している。また、学童クラブや放課後子ども教室を運営し、放課後の安全な居場所を提供している。今後も既存施設を活用し、居場所等の提供に取り組む。

### 市民の声について

**質問** あさひ公園の週2回の管理はどのような内容で実施されているのか。

**市長** 週2回以上の巡回による点検を行い、公園の状況を把握した上で、適宜、除草や樹木の剪定、清掃など維持管理作業を実施している。



## 《Q》負担の重い介護保険料が他市と比べ低い要因は

## 《A》生きがいづくり活動などで高齢者が元気なため



浜中 順 議員（日本共産党）



健康づくり事業を行う羽村市老人福祉センターいこいの里

**社会保険の重い費用負担の軽減とサービスの向上を**  
**質問** 国民健康保険利用者の約2割が滞納していることは、制度に問題がある。どのように国に働きかけてきたか。  
**市長** 東京都市長会を通じて国の公費負担割合の拡大を要望しており、今後も継続していく。  
**質問** 公立福生病院の内科、循環器科、産婦人科の医師不足への対策は。  
**市長** 福生市長・瑞穂町長と連名で、国会議員や東京都知事に対し医師派遣を要請した。

**市長** 高齢者クラブや生きがいづくり活動、健康づくりの取組が活発で、高齢者が元気なためである。  
**異常な物価高などから、市民の生活を守るために**  
**質問** 物価高騰による実質的な年金額の目減りについての対策を、国や東京都へどう働きかけるのか。  
**市長** 原油価格・物価高騰等に対する支援の継続を東京都から国に働きかけるとともに、東京都に補助金の増額等を要望している。今後も継続していく。  
**質問** 高齢者の自殺が多いと思われる。市独自の友愛訪問員が、孤立しがちな方への訪問活動に活躍されている。訪問員の確保対策は。  
**市長** 町内会・自治会や民生・児童委員、社会福祉協議会と情報交換を行い、人材確保に取り組んでいる。

■その他の質問  
 市の会計年度任用職員の勤務条件の改善を

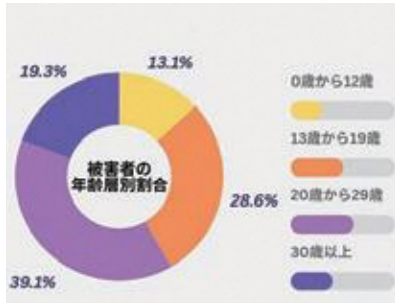


## 《Q》性犯罪や性暴力の被害にあった年齢の割合は

## 《A》市町村別の件数や年齢割合は公表していない



野崎 和也 議員（新政会）



2022年強制性交等罪の被害者の年齢層別割合(内閣府資料から作成)

**性犯罪や性暴力から子供や若者・女性を守る**

**取組について**

**質問** 市内における直近3

か年の性犯罪・性暴力の被害発生状況および被害にあった年齢の割合は。

**市長** 福生警察署に、管内の市町村別の件数や被害者の年齢について確認したところ、公表はしていないので把握していない。

**質問** 性犯罪や性暴力の被害を相談したい場合は。

**市長** 市の福祉や子育て支援などの窓口や、「法律相談」「女性・SOGI悩みごと相談」「行政・人権身の上相談」などで受けるこ

とができる。

**質問** 市内小・中学校で実施している性教育の内容を伺う。

**教育長** 性差による身体的特徴や発達の違い、生殖の仕組みなどを学ぶと共に現代的な性差の捉え方や性自認等を取り上げ、個性の伸長や相互理解といった道徳的価値について学ぶ。

**質問** 欧州評議会が作成した子供から性暴力を防ぐための教育ツール「アンダーウェアール（したぎのおやくそく）」の利用を促進しては。

**市長** 子供たちへの性暴力を未然に防ぐための安全教育の一つで国際的に認知されていると認識している。保護者向け啓発リーフレットの配布や、教職員等に対し、関連する研修等を実施し、家庭と学校等が一体となつて子供たちを性的虐待や性暴力から守る取組を行う。

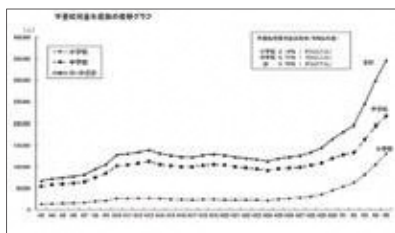


## 《Q》羽村市の学校の暴力行為、いじめ、不登校の状況は

## 《A》増加している



馳平 耕三 議員（令和かがやき）



不登校児童の推移(文部科学省「児童生徒の問題行動・不登校等指導上の諸問題に関する調査」より)

**「児童生徒の問題行動・不登校等指導上の諸問題に関する調査」について**

**羽村市の現状を問う**

**質問** 文部科学省によるこの調査では小・中学校でコロナ禍以降、暴力行為、いじめ、自殺、不登校が、著しく増加している。羽村市ではどうか。

**教育長** 平成30年度と令和5年度では、小・中学校合計でそれぞれ、暴力行為は7件と17件、いじめ認知件数は88件と428件、不登校児童・生徒数は91人と188人と増加しているが、自殺者はいない。

**質問** この状況が多くの学校で顕著になっている理由は。

**教育長** コロナ禍で、人間関係形成能力を十分に育めなかった可能性等がある。

また、それまで認知していない事案もいじめと捉え、早期発見・早期対応につなげる、学校の認識の変化もあると捉えている。

**質問** これまでの対策は。

**教育長** 学校が教育課題からテーマを選び、実践研究を行う取組を支援している。令和5年度は「言葉の力を中核とした学校づくり」令和6年度は「自尊感情の醸成」を研究した。成果は全小・中学校に周知し、共有している。

**羽村市の選挙について**

**質問** SNSによる誹謗中傷やデマが問題となっている。どう対応するか。

**選管事務局長** 連絡をいただいた場合は、警察に通報するよう案内するとともに警察にも情報を提供する。

■その他の質問  
内申点（調査書）  
の在り方を問う





## 《Q》図書館の雑誌・新聞数が26市で最小。改善を

## 《A》タイトル数の購入増加へ調整を進めている



門間 淑子 議員（市民ネットワーク）

### 情報発信拠点である

#### 図書館の充実を

**質問** 図書館アンケートが実施されたが、集計結果の公表はいつか。

**教育長** アンケート用紙、インターネット合わせて466件の回答があった。12月中に館内掲示と公式サイトでの公表を予定している。

**質問** 雑誌・新聞のタイトル数が多摩26市中で最小の現状は改善すべきでは。

**教育長** アンケートでも意見が寄せられた。令和7年度は令和6年度を上回るタイトル数を購入できるように調整を進めている。



情報の発信拠点・羽村市図書館

### コミュニティセンターのエレベーターはいつ動くのか

**質問** 新機種に交換するのか。また、費用はどれほどか。

**市長** 部品の故障で作動不能となり6月20日から使用中止している。関係部品の製造が終了していること等から、復旧にはエレベーターを一新するほかなく、概ね3600万円が必要になる。

**質問** いつ動くのか。

**市長** 令和7年度中に公共施設再配置構想を策定する予定。今後の施設の方向を決定するまでは多額の費用がかけられない。

### 平和の実現に向けた

#### 取組を広く進めよう

**質問** 戦後80年の平和事業は。

**市長** 戦争体験談や平和を願う作文等の募集、VRゴーグルでの被爆前後の広島街の疑似体験、「原爆の絵」の展示など、被爆の実相を伝える取組を行う。



## 《Q》エンディングプラン事業を開始しては

## 《A》終活の取組を実施する自治体を研究していく



石居 尚郎 議員（公明党）

### 一人暮らしの高齢者の

#### 終活支援を

**質問** 市内で身寄りのない単身世帯の方の死亡件数は。

**市長** 身寄りがないと思われる方の埋葬等に対応した件数は、令和2年度8件、令和3年度10件、令和4年度12件、令和5年度11件、令和6年度は11月20日現在で9件である。

**質問** 民間と連携したエンディングプラン事業の開始を。

### 小・中学校の再編は

#### 市民と共に

学校再編の調査のため公明党で岐阜県山県市、文教厚生



東京都が作成しているACP啓発小冊子「わたしの思い手帳」

委員会でも宮城県牡鹿郡女川町と東松島市を視察した。

**質問** 山県市の「山県学園構想」を参考にしている。

**教育長** 統合せず、相互に連携し小規模校を存続する構想であり、市の再編過程も様々な可能性が考えられることから、参考にしている。

**質問** 女川町のような取組の検討を。

**教育長** 学校を町の中心部に集約する考えや、再編に併せて新しい学校教育のビジョンを検討した取組は参考になる。

**質問** 東松島市の市民の思いを積極的に聴く姿勢を取り入れる考えは。

**教育長** 学校再編は、多くの市民と地域コミュニティに大きな影響を及ぼし、他の公共施設の再編にも影響を与える。多くの市民の意見を伺いながら進めることが重要である。手法の一つとして参考にする。



※ACP：本人が希望する医療や介護について、家族や医療・介護関係者と話し合うこと

## 《Q》腫瘍マーカー PSA で前立腺がんの早期発見を

## 《A》国や都の指針が改定された場合には検討する



高田 和登 議員（新政会）

| 順位 | 平成 15 年             | 令和 5 年予測            |
|----|---------------------|---------------------|
| 1  | 胃がん<br>(73,798 人)   | 前立腺がん<br>(98,600 人) |
| 2  | 大腸がん<br>(57,610 人)  | 大腸がん<br>(90,700 人)  |
| 3  | 肺がん<br>(55,928 人)   | 胃がん<br>(89,100 人)   |
| 4  | 前立腺がん<br>(40,062 人) | 肺がん<br>(88,200 人)   |

男性の部位別がん罹患患者数比較  
(国立がん研究センターのデータから作成)

**質問** 多摩26市の前立腺がん検査の実施を検討する。

**市長** 今後、国の指針が改定し、自治体を実施する検査として推奨された場合は、広く市民を対象としたがん検診としての実施を検討する。

**質問** 特定健康診査にPSA検査を加えるべきではないか。

**市長** 今後、国の指針が改定し、自治体を実施する検査として推奨された場合は、広く市民を対象としたがん検診としての実施を検討する。

**市長** 1907人の受診が見込まれる。一人当たりの単価を1200円で試算すると、市の負担額はおよそ229万円となる。

**腫瘍マーカーで前立腺がんの早期発見を**  
**質問** 前立腺がんの腫瘍マーカーであるPSA検査を市の特定健康診査に加えた場合、市が負担する金額は。

**市長** 11市で実施し、うち9市が特定健診と同時に検査を受けることが可能となっている。

**質問** 隣接4自治体の実施状況では。

**市長** 福生市は自己負担なしで実施。あきる野市は自己負担300円で実施している。

**質問** 市職員に対するPSA検査は。

**市長** 今年度まで、継続して実施している。

**質問** 市としてはPSA検査の効果や重要性を認識していると考えているか。

**市長** 市が市民を対象に実施する健康診断と、事業所としての健康診断とは、その実施根拠や目的が異なると考えている。

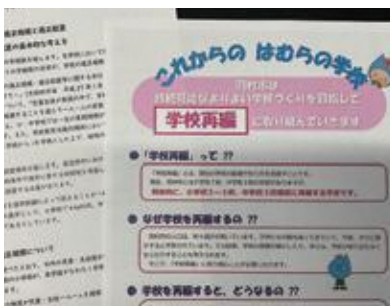


## 《Q》市長は企業・団体からの献金を受け取っているか

## 《A》企業・団体から一切受け取っていない



鈴木 拓也 議員（日本共産党）



これからの羽村市立学校の在り方についてのリーフレット

**教育長** 通学距離は、国の基準に記載されているもので、これに準拠している。ただし、個々の状況等に応じ、公共交通機関の利用など、柔軟な対応が必要だと考えている。

**質問** 小学校4km、中学校6km以内の通学距離は、本当に支障ないと考えているのか。

**市長** 私は企業・団体からの政治献金を、一切受け取っていない。

**市の学校再編計画は、学校を減らしすぎるのではないか？**  
**質問** 橋本市長は、最近5年間に、企業・団体からの政治献金を受け取っているか。

**市長** 青梅市では令和6年9月から実施。羽村市で試算すると、7か月間で、52人分、208万円。

**質問** 来年度から、羽村市でもスタートすべきではないか。

**市長** 国・東京都・近隣自治体の動向を注視し、検討する。

**なぜ、ゆとりを借りるのに、名簿を出すの？**  
**質問** 市内・市外を判別するために、名簿を出させているという。しかし、政党、宗教団体、LGBTの方の団体など、プライバシー保護の点から出せない場合もあるが、どう考えているか。

**教育長** プライバシーに配慮して運用することは重要。

**青梅市も始めた補聴器助成金。羽村市もスタートのタイミングでは？**  
**質問** 青梅市と同等の制度を実施したとすると、いくらかお金がかかるのか。

**市長** 青梅市では令和6年9月から実施。羽村市で試算すると、7か月間で、52人分、208万円。



## 《Q》人口が減れば税収も減ると思うが

## 《A》人口減少で税収減は単純には成り立たない



山崎 陽一 議員（世論）



羽村市人口、30年後は37,355人に  
(国立社会保障・人口問題研究所資料から作成)

**区画整理撤回要求第70弾**  
面整備での実施は避けよ

**質問** 6か年事業の移転は190棟。これまでの6か年の移転交渉は何棟か。

**市長** 11月末現在で65棟。

**質問** 令和6年度移転棟数は、

**市長** 19棟の予定。11月末現在で建物等移転補償

契約締結は11棟である。

**質問** 都市計画道路3・

4・12号線の幅員は18mで2026年着工か。新

奥多摩街道からJ R 踏切の着工と完了時期は。

**市長** 早期整備を目指し、警視庁等と設計協議中。新奥

多摩街道からJ R 青梅線東部踏切までの整備は未確定。

**質問** 実施地域権利者に説

明会を開いたという。内容は。要望があればするのか。

**市長** 土地権利者の会が主催。6か年の事業概要や補償概要など基本的な移転工程を区画整理課職員が説明。

個別要望等は、これまでどおり情報提供や説明をする。

**質問** 事業計画に沿い、13

年後に事業完了でいいか。

**市長** 事業計画に基づき2036年度までに42ヘクタールの完了を目指す。

**質問** 西口都市基盤整備調査報告書に、モノレール

が来て人口7万人になるとあるが。

**市長** 魅力あるまちが形成された結果、地区内人口の増加につながる。

**質問** 30年後の推計人口が3万7355人として、市民税収入はどうか。

**市長** 数値予測は困難。

**再質問** 人口が減れば、税収も減ると思うが。

**市民部長** 人口減少で税収減は単純には成り立たない。

り立たない。

## 《Q》身寄りがいない方へ、いざという時の備えの促しを

## 《A》普及啓発に取り組んでいく



池澤 敦 議員（新政会）

**身寄りがいない方への支援について**

**質問** 成年後見制度の要件に当てはまらない「身寄りがいない方」に向け、いざという時に備えるよう促すことが必要であると考えます。

**市長** 地域包括支援センターを中心、社会福祉協議会や町内会・自治会などと連携を密にし、単身高齢者への支援に取り組む。また、様々な機会や広報手段を活用し、支援が必要のない段階から備える必要性について、普及啓発に取り組んでいく。

**公務に従事しやすい職場づくりを**

**質問** 職員採用に関する専

身寄りのない方が亡くなった場合の遺留金等の取扱いの手引



身寄りのない方が亡くなった場合の遺留金等の取扱いの手引

用サイトを開設し、学生等に向けてPRしては。

**市長** 市公式サイトおよび公務員試験情報サイト等で周知している。令和6年8月には、青梅線沿線の自治体など10団体による公務員合同説明会が初めて開催された。当日、市長が出席して説明したのは、羽村市だけであった。

**質問** 若手職員の退職の要因は。

**市長** 職員それぞれの個別の事情による。

**再質問** 市の職員や市民、市内事業者等を迷惑行為や暴言などから守るために、都の条例等を参考に、市独自の予防策を必要に応じて講じていくべきと考える。いかがか。

**総務部長** 都の動きなども確認し、市独自の対策を検討していきたい。

■その他の質問  
羽村市職員の兼業について

